

その業務手順書、 本当に“標準”ですか？

形骸化したマニュアル、
守られないルール…。

「標準化」の失敗が、会社の成長を止めていませんか？

貴社のいつもの光景、いくつ当てはまりますか？

- ☑ 手順書はあるが、現場の実態と乖離しており、誰も見ていない。
- ☑ ベテランの「暗黙知」や「カン・コツ」が手順書に反映されず、技術が継承できない。
- ☑ 教える人によって指示が違い、新人が混乱。品質も安定しない。
- ☑ ミスが起きるたびに手順書を改訂するが、本質的な再発防止に至らない。
- ☑ 「標準化」を推進しても、『現場の創意工夫が失われる』とベテランから抵抗される。

「標準化」とは、ルールで縛ることではなく、属人化は『悪』でもありません。

標準化とは、匠の知恵を組織の資産に変えることです。

現場の知恵は貴社の競争優位性の源泉となり得ます。

標準化とは、暗黙知を組織の資産に変え、全社員の「正しい行動」を設計し、企業文化として定着させる「仕組み」そのものです。ダイテックは、行動デザインの視点から「標準化」と「行動変容」を伴走型で支援します。

業務の合間に自社で作成すると…

- ・部門ごとにバラバラの手順書ができる
- ・ベテランの“カン・コツ”が言語化できない
- ・正しいが、わかりにくい手順書
- ・作ったことで満足し、現場で使われない

プロに任せると…

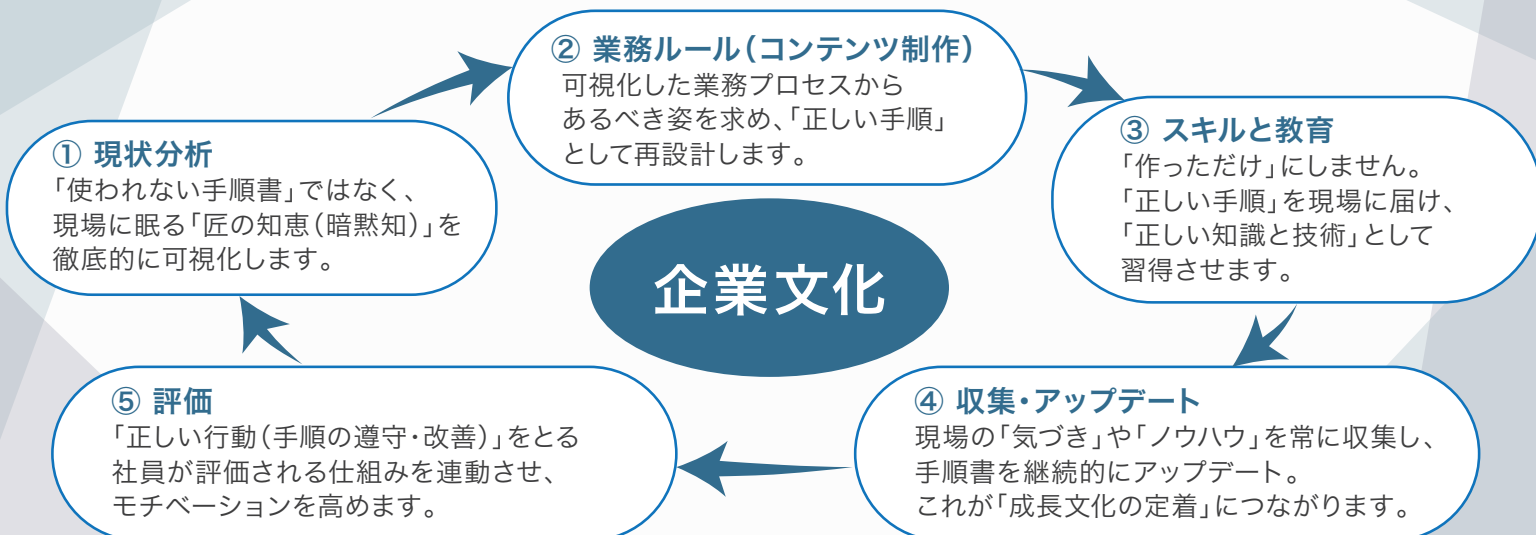
- ・業務標準化のプロが、全体最適の視点で業務を可視化・マニュアル化
- ・現場の知恵を丁寧に引き出し、“使える資産”に変換
- ・テクニカルライティング技法で、構造的にわかりやすく表現
- ・教育・ツール導入まで一気通貫で、現場定着と継続改善を支援

その標準化、ダイテックと始めませんか？

40年間、現場と共に歩んできた業務標準化のプロが、
現場の知恵（暗黙知）から「生きたマニュアル」へと昇華させるため、
業務標準化の実現と定着に「伴走」します！

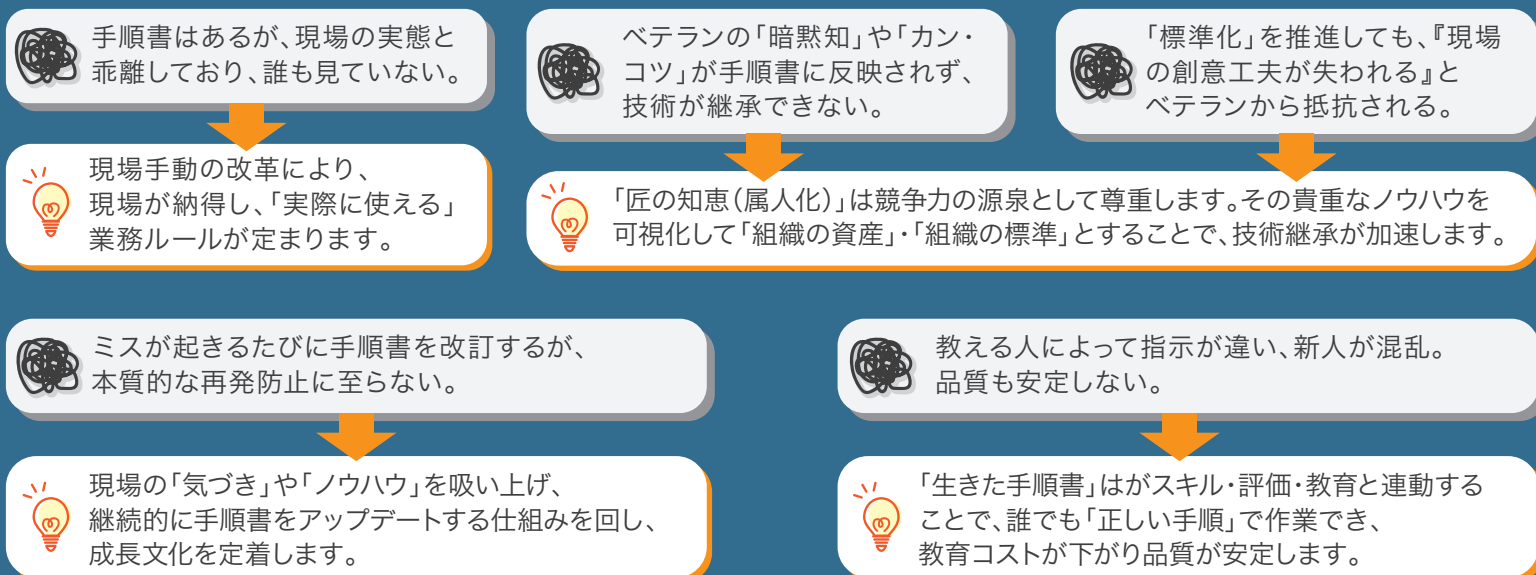


「生きた手順書」が、現場を変え、文化を育てる



「生きた手順書」が定着するまで支援できるのがダイテックです。

ダイテックは、業務(社員の行動)を軸に、貴社の「業務標準化」に最後まで伴走します。



一度きりの改善ではなく「文化」を育てる、だから、成長が止まらない

人財育成の劇的な効率化	現場の知見が活きる「本当に使える」標準化	QCDの安定化
公平な評価と社員のモチベーション向上	継続的成長の文化の確立	DX推進の成功
ノウハウの組織資産化	トラブルやミスの本質的解決	ボトルネックの明確化

本サービスに関するお問い合わせ・ご相談はこちらまで



株式会社ダイテック

営業拠点 福岡・宇部・広島・大阪・東京・川崎・仙台

<https://www.daitecjp.com/>

ダイテック公式サイト



お問い合わせ



dtc_contactmail@daitecjp.com